

産業応用フォーラム

「直流機における技術継承支援のサステナブル技術」

概要: 鉄・非鉄の金属圧延等に、直流機は依然としてプラント設備の主機として数多く使用されております。一方直流機の製造メーカーは、中小形機を担当する一部のメーカーを除き、フィールドサービスを含めて撤退しており、直流機の運転・保守技術、修理・延命化技術の継承が危惧されています。このような状況を踏まえ、本フォーラムでは、鉄鋼圧延ユーザ等の設備技術者・保守技術者からの提案、修理・延命化を担当する修理メーカーからの提案を踏まえ、また米国 EASA (Electric Appliance Service Association) 等の一歩進んだ諸外国の事例を踏まえ、今後のあるべき姿として直流機技術継承支援の独立した組織の創設を提案しておりますので、同様な危機感を感じておられる多く直流機関係者の皆様の御参加を心よりお待ちしております。なお本フォーラムは「直流機におけるサステナブル技術調査専門委員会」(設置期間:平成 21 年 4 月～平成 24 年 3 月)のメンバーを講師として、課題の分析結果ならびに諸外国の事例調査・検討結果等を幅広く解説いたします。

日時: 平成 27 年 2 月 13 日 (金) 13:00～17:00

会場: 電気学会 第 1～第 5 会議室

東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階

JR 総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車、徒歩 2 分

TEL: 03-3221-7312

<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

プログラム:

- 13:00-13:05 開会の挨拶と AC 可変速への置換の現状 森田登
 - 13:05-13:45 設備技術者から見たサステナブル体制への期待 新日鐵住金・JFE 等ユーザ委員
 - 13:45-14:15 修理メーカーおよび部品メーカーから見たサステナブル体制への期待
日鉄住金テックスエンジ・JFE 電制・桑原電工・日本電研工業・三谷合金
 - 14:15-14:35 直流機設計者 OB から可能な支援 二藤部光弘・杉本憲正
休憩
 - 14:45-15:45 海外修理メーカー体制と関連 IEC 規格動向等 渡邊尚利・水口真治・森田登・中西悠二
 - 15:45-16:00 NPO 立上げのアンケート調査結果と NPO への期待 藤原勝行・杉本憲正
 - 16:00-16:40 その後の絶縁診断技術と延命化技術など 中西悠二・森田登
 - 16:40-17:00 NPO 直流機技術支援協会の御紹介と閉会の挨拶 森田登
- 司会進行: 二藤部光弘(日立製作所)

テキスト: 電気学会技術報告●●号「直流機における技術継承支援のサステナブル技術」をテキストとして使用します。下記の参加費には、テキスト一冊が含まれています。なお追加テキストをご入用の場合には、特別価格(一冊\2500)で頒布しますので、お申し込み時に追加テキストの数を記載ください。

参加費: 会員(正員) \5,000-(不課税) 非会員(一般) \6,000-(税込)
会員(准・学生員) \3,000-(不課税) 非会員(学生) \4,000-(税込)

申込方法: 下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み: <http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール、または FAX でのお申込み: 『産業応用フォーラム「直流機における技術継承支援のサステナブル技術」参加申し込み』と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先(住所、電話、ファックス、電子メール)、をご記入の上、2月3日(火)までに下記へお申し込みください(定員 60 名に達し次第、締め切らせていただきます)。

(株)電動機・ブラシ技術研究所 森田登 Fax 045-911-7904, e-mail: noboru1946.morita@gmail.com

参加費支払い方法: 参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催: 電気学会産業応用部門 回転機技術委員会(深見正委員長)